

今年の「郡中ひなまつり」の様子を愛媛新聞と毎日新聞が取材にきてくれました。掲載記事を紹介します。

商店街の空き店舗などに飾られたひな人形を楽しむ買い物客ら



商店街23カ所に飾り付け

五色姫ひな人形でPR

伊予市・28日復活祭

伊予市中心部の商店街通り（灘町）で、店や空き店舗を利用してひな人形を飾る「郡中ひなかざり」が買い物客らの目を楽しませている。4月3日まで。

商店街内にある住民交流PRも兼ねており、いっ流サロン「いっぷく亭」が住民のたんすに眠っていたひな人形を譲り受けて、2008年から毎年開いており3回目。商店街内の23カ所に約125年前のひな人形など、段かざりのおひなさまを飾っている。

イベントは商店街などで毎年3月下旬に開かれる恒例の「五色姫復活祭」

（清家康尊）



伊予市灘町のひな人形店「ひなや」の店頭。左から「ひなや」の店主、伊予市灘町のひな人形店「ひなや」の店主、伊予市灘町のひな人形店「ひなや」の店主

ひな人形でにぎやかに

伊予市灘町の町おこし



ひな人形を飾る「ひなや」の店主らと来店客ら。左から伊予市灘町のひな人形店「ひなや」の店主、伊予市灘町のひな人形店「ひなや」の店主、伊予市灘町のひな人形店「ひなや」の店主

商店や空き店舗23カ所
道路からも見えます

呼中いぶく亭
びびりかけ



伊予市灘町のひな人形店「ひなや」の店主。左から伊予市灘町のひな人形店「ひなや」の店主、伊予市灘町のひな人形店「ひなや」の店主、伊予市灘町のひな人形店「ひなや」の店主

伊予市灘町のひな人形店「ひなや」の店主は、毎年3月18日にひな祭りを行う。今年も、ひな人形を飾ることで、町おこしを盛り上げたいと考えている。ひな人形は、雛祭り（ひなまつり）の飾り物で、雛人形（ひなごころ）とも呼ばれる。ひな人形は、雛祭り（ひなまつり）の飾り物で、雛人形（ひなごころ）とも呼ばれる。ひな人形は、雛祭り（ひなまつり）の飾り物で、雛人形（ひなごころ）とも呼ばれる。



商店街の男性らが中心になって人形を飾るステージなどをつくった



木のつるを飾って飾られたひな人形

▲毎日新聞 平成 22 年 3 月 18 日